平成25年度認知症対策総合研究推進事業 採用実績

外国人研究者招へい事業

No.	氏 名	①国名 ②所属 ③職名	実施期間	①受入研究者②所属③職名④招へい地	共同研究課題
1	パウロ エンリケ シェーブス	①アメリカ フロリダ州 ②フロリダ国際大学医学 部・ベンジャミンレオンジュ ニア老年学研究教育セン ター ③准教授・所長	2/2~2/15 (14 日間)	①藤原 佳典 ②東京都健康長寿医療 センター研究所 ③研究部長 ④東京都板橋区	虚弱高齢者における在宅生活上のリスク要件の解明 -自己能力評価の正確性に着目した検討-

若手研究者育成活用事業(リサーチ・レジデント)

No.	氏名	①受入研究者(役職) ②研究機関	研究課題	備考
1	よしだ だいご 吉田 大悟	①清原 裕(教授) ②九州大学大学院医学研究院	地域一般高齢者における日常生活活動動作 (ADL)障害の時代的推移とその原因疾患の解明	継続2年目
2	みやざわ たいき 宮 澤 太機	①神崎 恒一(教授) ②杏林大学医学部高齢医学教室	病・診・介護の連携による認知症ケアネットワーク 構築に関する研究	新規
3	はせべ まさみ 長谷部 雅美	①藤原 佳典 (部長) ②東京都健康長寿医療センター研究所	月次レポートを活用した専門職による高齢者見守 り支援のあり方に関する研究	新規
4	_{おおたが まさあき} 大 夛 賀 政 昭	①筒井 孝子 (統括研究官) ②国立保健医療科学院	24 時間の視点での認知症高齢者に対するステージ別・疾患別のケア提供システムに関する研究	新規

国際共同研究事業

No.	氏名	所属(役職)	研究機関(共同研究国)	共同研究課題
1	いけだ まなぶ 池田 学	熊本大学大学院 生命科学研究部 (教授)	熊本大学大学院、アポログレンイーグルズ病	
			院、セントルークス医療センター、パジャジャ	アジアにおける若年性認知症の地
			ラン大学、国立陽明大学	域ケアシステムに関する研究
			(日本・インド・フィリピン・インドネシア・台湾)	